

## 事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

(別添参考様式2)

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			法令基準のスペースは確保できています。より安定に活動するために、もう少し広いスペースが必要だと感じています。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			法令基準の職員数を適切に配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		1	事業所は5階でエレベーターでの往來をしています。室内は段差もなくフラットな造りです。手すりは付いていません。トイレへの出入り口に段差があります。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			日々の支援内容については職員間で話し合い、改善に向けて一人ひとりが意見を出し合っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			連絡帳や送迎時、面談などの際に保護者からいただいた意見を基に業務の改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページ上で公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4		第三者による外部評価は行っていませんが、顧問弁護士に相談・助言を頂き、業務改善につなげています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			コロナ等により研修の機会が減っていますが、オンライン研修等、積極的に参加しています。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			お子さま、保護者様、関係機関とも連携をしてアセスメントを行い、個別支援計画書を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		共通のアセスメントシートなどを活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			職員全員で立案し、実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			一人ひとり興味・関心が違うので、気持ちに寄り添いながら楽しく活動できるよう、季節のイベントなど様々な制作に取り組んでいます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			一人ひとりの状態に合わせた課題を設定し、支援しています。

	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			学習などの課題への取り組みや他者と関わる遊びを中心とした活動などを組み合わせた個別支援計画書を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			当日の朝、利用者の状況や注意事項などミーティングを行い、役割分担について確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			送迎等で当日に行うことが困難な時は、翌日に必ず行い、情報共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日個別に支援内容を記録しています。これまでの状態を把握し、今後の対応につなげています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			半年に1回以上モニタリングを実施しています。利用児の状況に応じてその都度職員間で話し合いをし、見直しが必要であれば計画を変更しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1		時間的制限がある中で、基本的日常生活動作や自立生活支援するための活動、創作活動など個人の特性に合わせた支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加し、情報共有しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			学校との情報共有については、保護者を通じたり、担任の先生と直接連絡を取り合い行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			5	現在、医療的ケアが必要な利用児はいません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			一部の利用児については情報共有を行っています。主に保護者様を通じての情報共有です。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2		サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加し、情報共有しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			県主催のスキルアップ研修などに積極的に参加しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			3	2	公園で遊んでいる時や地域の夏祭りなどで一緒になりますが、コロナ禍で直接的な連携や交流は行えていません。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			5		事業に関連のあると考えられる協議会等には可能な限り参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				日頃の様子は連絡帳に記入し情報共有しており、また送迎時にも口頭で伝えていきます。家庭での様子についても同様に行い、共通理解を持っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			5		ペアレントトレーニング等の支援は行っていません。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に、丁寧な説明を心掛けています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			相談の際には、必要な助言や支援を行っています。関係機関とも連携を取る場合もあります。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	1	現在、保護者会等は開催していません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情について、管理者・児発管ができる限り迅速かつ適切な対応をしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			定期的な会報等は発行していませんが、行事予定やお知らせ等の情報は発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報管理体制には、細心の注意を払っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			特性に応じた配慮をしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3	現在、実施していません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			マニュアルを策定して職員間で周知しています。保護者へのマニュアル公開は、今後周知していく予定です。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			地震・津波・風水害に対する避難訓練を一年間に3回実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待防止資料の閲覧をしたり、事例などをミーティングなどで共有し、適切な対応をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			身体拘束を行うかについては、職員間で情報共有して決定しています。保護者に事前に説明をして、個別支援計画書に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		アレルギーの内容については詳細に聞き取り、それに基づいた対応をしています。現在、対象の利用児はいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		ヒヤリハット事例集を作成して、職員間で共有しています。